

2019-2020 ガバナー月信 GOVERNOR'S Monthly Letter

6



道民の皆さまへ「新しい生活様式」の実践をお願いします



「北海道スタイル」はじめよう。

事業者の皆さまへ「7つのポイント」への取り組みをお願いします



「北海道スタイル」はじめよう。



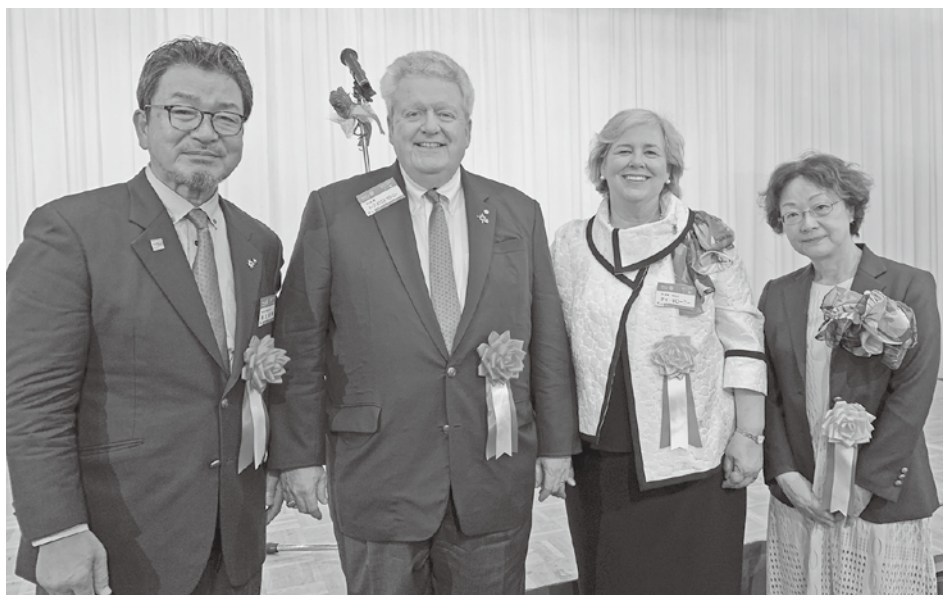
ロータリーは
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512
E-mail : rid2510@pxva.ne.jp http://rid2510.org

2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」



国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

1. みんなで手を取り合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進し、広報活動を推進する。

2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

3. ローターアクターなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業後日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●新会員のご紹介／ロータリー財団寄付	16
●新型コロナウイルス感染症予防・支援クラブ活動	7	●ロータリーコーディネーターNEWS	17
●【2020年ロータリーバーチャル国際大会】	8	●ハイライトよねやま	20
●国際ロータリー理事会の決定事項	9	●地区カレンダー(6月)／ロータリーレート／ポール・ハリス語録	21
●ロータリーの本 最終回	12	●出席率・会員数(4月)	22
●ロータリーを学ぶNo.6	13	●職業奉仕小話	23
●米山奨学生ご紹介	14	●クラブ活動 写真集(第9グループ 第10グループ 第12グループ)	

6月は『ロータリー親睦活動月間』

国際ロータリー第2510地区

2019-2020年度ガバナー **福田 武男**

(千歳RC)

会長・幹事、会員の皆さま、お元気でしょうか。6月に入ってようやく緊急事態宣言が解除され、例会も徐々に開催されて行くのではないかと推察致しております。しかしながら全国的に緊急事態宣言は解除されたとはいえ、北海道は恐らく第2波を乗り越えつつあるところであり決して油断はできず、むしろ今こそが大切な時期です。特に千歳を含む石狩管内のクラブ例会では、十分注意をして控えめな例会開催をお願い致します。地域の感染状況をよく判断して行動してください。

ロータリー章典(2.080.)によると、すべてのクラブは、クラブが存在し、活動している国の法律に従うものと期待されています。6月に入り北海道知事からの緊急事態宣言が解除されていても、皆さまの地域で急激に感染が広がったり、感染経路が不明なケースが出てきた場合には、要注意です。例えば、例会を急遽休会にする、例会の回数を減らす、時間を短縮する、夜間例会でのアルコールは控える、例会会場でのソーシャル・ディスタンスを保つなど、特に6月中は特に皆さまの配慮が必要です。

そして、国際ロータリーからの要請にもありますが、例会が開催されても高齢或いは基礎疾患を持っていて例会出席が不安に思う会員に対しては、無理して出席しなくて良いと声をかけることも忘れないで下さい。そのことがロータリーの思いやりです。

ロータリーは何をすべきか？

改めて振り返ってみますと今年度の前半、公式訪

問や地区大会など、ウィークデーも週末もたいへん忙しかった日々が昨日のように思い出されます。しかし後半に入って本来なら、各グループのIMはもちろん、今年度は特にクラブ周年事業がとても多い年度(14クラブ)ではありましたが、2019年の終わりに突如発生した新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、2月末から全てのロータリーのプログラムは例会を含めて中止或いは延期になり、一気に手帳も頭の中も真っ白になり、全く想定していなかった状況の中で日々を過ごすことになりました。「ステイ・アット・ホーム」と何とも言えない無力感の中でモチベーションも低下するところですが、このような時にロータリーはどのような奉仕活動ができるのか、どんなことをすれば良いのか、日本のどこの地区でもどこのクラブでも思い悩んでいるのではないのでしょうか。

とにかく、体を張ってこの難局を乗り越えるべくウイルスの盾になって国民を守り、必死の努力をしている医療界のドクター及びスタッフへ協力・支援をすることが急務であります。それには、防護衣、マスク、フェイスシールドなどの寄贈支援が考えられます。マスクは国内の企業や中国などから大量に入荷するのは時間の問題でしょうし、防護衣はすぐには入手が困難のようであり、私たちができることは、市町村へのウイルス撲滅活動対策費用の支援、病院へのフェイスシールドの寄贈、或いは新聞などを通じて新型コロナウイルス対策の啓蒙広告などでしょうか。

少しでも国民挙げての撲滅活動に貢献すべく、現在、市町村への資金的支援、各地域の病院へフェイスシールドの寄贈など、取り組んでいるところであります。

フェイスシールドの件

ガバナー補佐の皆さまには、各クラブからのお申し込みのおまとめを依頼しておりましたロータリーのフェイスシールドの件ですが、クラブからの注文を見込んで既に28,800個を注文してありました。地区内27を超えるクラブから要望があり、ただ今送付中です。税込で110円でしたが、今後の注文に関しては材料の値上がりで132円となり、また納入も少し遅れるとのこと。現在、残りは2,500個ほどありますので、これから希望するクラブは6月30日までにお知らせ下さい。

防護衣の件

また、東京米山友愛ロータリークラブから、新型コロナウイルス「医療物資支援プロジェクト」の案内が来ております。ゴーグル、マスク、感染症防止防護セットなどですが、この中で「防護衣」が中々手に入らないということで、医療現場でも悲鳴を上げていると聞いておりますので、とりあえず防護衣のキットを試しに自費で300セット注文しました。テレビ等でよく見かける白に青い十字ラインが入ったもので、フードも付いていて足カバーのようなものも付いています。中国に注文するようですが、送料の関係で輸入量をまとめたいということです。6月末には届くようですが、1セット3000円ですが、もし希望するクラブがあればお知らせ下さい。

ロータリーバーチャル国際大会

今年のハワイでの国際大会が中止になりましたが、この度、6月20～26日、オンラインでの「ロータリー

リーバーチャル国際大会」が無料で開催されることになりました。日本での時間は時差により深夜になってしまいますが、6月20日(土)の22:00から23:15が第1日目となります。是非皆さまには国際ロータリーの歴史に残る「バーチャル国際大会」に参加しましょう。(詳細は8ページ)

ロータリー親睦活動月間

6月は『ロータリー親睦活動月間』です。入会して日の浅い会員はロータリークラブで使われている「親睦活動委員会」と混同してしまいそうですが、これは言葉こそ似ていますが異なるものです。

『ロータリー親睦活動月間』はRI理事会が指定している年間11個の特別月間の1つで、ロータリー年度では最終月の6月になります。

クラブに入会し、活動を続ける主な理由の一つが親睦ですが、生涯にわたる友情を築く機会の一つとしてロータリー親睦活動グループがあるので

す。クラブと地区は、特にロータリー親睦月間である6月中に、クラブ会員が親睦活動に参加するよう奨励することが推奨されております。

ロータリー親睦活動は、共通の関心事、職業、またはレクリエーションの活動を軸に、交流と友情を深めるといふ主な目的のための世界中から結束したロータリアン、その家族、ローターアクターおよび学友の国際的なグループで、各グループによって独自に運営されております。RIから独立して運営されなければなりません。ロータリーの標章の使用を含め、RIの方針に従わなければなりません。また親睦活動は、宗教的な信条や政治問題、または他の団体を推進する目的に利用してはなりません。その会員は、ロータリーの親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、いっそう充実した経験を味わうことができます。

1928年にエスペラント語のグループが始まりですが、1947年に「国際ヨット親睦グループ」ができ、これが現在最も歴史のあるグループとなっています。親睦活動の種類は時を経るごとに増えてきていますが、その目的は今も変わらず、親睦の下にロータリアンのつながりを築き、趣味や職業に関連した活動を楽しむ機会を提供することです。

現在、ヨット、ゴルフ、テニス、ワイン、マラソン、サイクリング、料理、スクーバーダイビング、自動車、ジャズ、コンピューター、など世界で64のグループがあります。関心のある会員の皆さまは是非、自分が興味のある親睦グループに入会して、世界のロータリアンと親睦を深めてみませんか。

ロータリーの基本を学ぶ

ロータリーの親睦

前述のように「ロータリー親睦活動」というのは、世界的に活動する趣味・職業のグループで、地域のクラブの会員の皆さまは是非この活動に参加して国際的な交流を深めましょうという運動のことで、クラブ組織図でいう「親睦活動」とは全く違うものということが理解できたと思います。

6月の「親睦」に因んで、ロータリーでは少し混乱し易い「ロータリーの親睦」について述べてみます。ロータリーでは、「親睦と奉仕」と、多くのクラブで毎年のように言われますが、では「ロータリーでいう親睦」というのはクラブでいう「親睦活動」と、どう違うのでしょうかと新会員からは熱心な質問があるかも知れません。

「親睦活動」というのは、会員同士が主にクラブ内で交流を深めるために企画されるさまざまな活動のことを意味しております。

例えば、例会の席を決める、会員(配偶者)の誕

生日・会社の創業日・を発表する、夜間例会やクリスマス会の企画、進行をする、ゴルフ会・釣り会・歌唱会・花見会・野球チーム・テニス会・囲碁会、またニコニコボックスを発表・管理するなど、クラブによってさまざま活動があります。

ロータリーに入会すると、多くのクラブでは新会員に「親睦活動委員会」に所属してもらいます。これはできるだけ早く新会員が他の会員と交流ができるようにという配慮からです。

ガイ・ガンディガーの「ロータリーの心得」を読んで、ロータリーの親睦活動を確認してみましょう。

ロータリーの心得

1916年、米国のフィラデルフィアRC所属のガイ・ガンデッカーによりロータリーの教科書としてロータリアン誌に発表された「ロータリーの心得」という冊子があります。

ここでは、ロータリーの「親睦」について書かれておりますが(P14)、ここでの「親睦」とは「親睦活動」という意味です。

.....

ロータリーの素晴らしい親睦が、ロータリーのすべてを表すものだとしばしば誤解されます。同様に、固い友情の確率こそが、唯一の存在理由だと考えているクラブも見受けられる。しかし、これらの二つの考え方には、明らかに批判の余地があります。素晴らしい親睦は、ロータリーのすべてとかロータリーの究極の目的ではなく、ロータリーという植物が根付いて、成長するための最良の土壌に過ぎないのであります。

素晴らしい親睦は、以下の事柄で証明されます。

1. 心がこもった握手
2. ファースト・ネームで呼び合う付き合い
3. 唱歌
4. ある種の冗談

5. 会員相互の親切
6. 役員、同僚、ゲストに対する礼儀正しい行動
7. 成熟した実業家を象徴する紳士的態度と
慮深さ

.....

度々「ロータリーでは先ずは親睦が大切だ」と言われると思います。しかしながら、ロータリーでいう親睦というのは、大きく意味が異なります。

では、ロータリーでいう「親睦」とは、どんな意味でしょうか。

田中毅PGは、彼が主催する「ロータリーの源流」の中では、以下のように述べており、たいへんわかり易いのでここに紹介致します。

.....

ロータリーは敢えて親睦と奉仕の解釈を、世間一般の人たちが考える解釈と異なる次元に置いています。

ロータリーが定義する親睦と奉仕は、いかなる辞書を引いても正しい解釈が活字化されていないロータリー独自の概念であり、さらに、それを正しく理解しない限り、ロータリー思想の原理を語ることはできないのです。fellowshipを「親睦」と訳したことに問題があるかも知れません。むしろ「友情」とか「友愛」と訳す方が理解し易いでしょう。

ちなみに、米山梅吉がポール・ハリスのThis Rotarian Ageを翻訳するに当たって、その書名を「ロータリーの理想と友愛」としたことは、理想＝奉仕、友愛＝親睦を意味するものであり、戦前のクラブ組織表では、親睦活動委員会の代わりに友愛委員会の名称が使われています。

.....

さらに・・・、

「親睦」というのは、ロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことのできない必要条件となる個人と個人の心が結合した状態を表す概

念なのです。

世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれます。この例会における一連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。

これが理想とされるロータリーライフです。

ロータリーライフの一方の柱は、クラブ内の活動を通じて行われる「親睦」すなわち「奉仕の心の形成」「理論構築」「ロータリー活動の原因」であり、これらのことを行う場は例会であり、もう一方の柱は、クラブ外で個々のロータリアンによって、家庭、職場、地域社会、国際社会を対象として行われる「奉仕活動の実践」であり、それが「ロータリー運動の結果」となるのです。

一人一業種で選ばれた会員が、毎週開かれる例会に集まって、お互いが師となり徒となって、奉仕の心を学び自己研鑽を重ねます。それをロータリー運動の一つの柱と考えて、それを達成するために試みられる、ロータリアン同士の真の友情に裏打ちされたいわゆる活動のことを、ロータリーでは「親睦」と定義付けているのです。

友情溢れる例会を通じて、ロータリアンがお互いに切磋琢磨し自己改善に務めることで、ロータリーの説く親睦が一層深まり、奉仕の心が高まっていきます。

.....

このようにこれで、ロータリーでいう「親睦」という意味をよく理解できたのではないのでしょうか。もっと知りたい方は、田中毅PG(RID2680)の主催している「源流の会」をご覧ください。とても分かり易く書

かれております。

ロータリーでは、何がなんでも先ずは「親睦だ」と皆が言います。

ロータリーを学ぶ時に最初に出会う「親睦」という言葉は、ロータリー独特の意味があるのですが、クラブで使用される際に『通常の親睦』と『ロータリーの親睦』が混同して使用されていることも、ロータリーを分かり難くしている一つの原因ではないかと思えます。

実は、私もロータリーに入会した時は、この「親睦」の意味を勘違いして、大いに親睦活動、すなわち「感性的な親睦」を言い訳に、盛んにゴルフや飲み会に参加したことが思い出されます。ロータリーという「親睦」とは、「精神的な親睦」(地域の優れた仲間と心からの交流をして自分を高めること)であることに気付いたのは、入会して10年が過ぎたころでした。

ですが、私は新会員に対しては、例え真の「親睦」の意味が分かったとしても、3年くらいは何も考えずに感性的な親睦と交流を深めてもらいたいと思っております。

ロータリーの職業奉仕

最終月ですので、少しロータリーの職業奉仕に触れておきます。

「ロータリーの職業奉仕」はロータリーの金看板と云われております。職業奉仕といえばアーサー・フレデリック・シェルドンですが、彼がロータリーに導入したのは、「サービスの概念」です。100年近くも前では、生活の全ての時間が職業でしたので、大切な概念として職業奉仕という言葉が使われたようですが、彼本人は職業奉仕という言葉は使っておりません。

この言葉が使われだしたのは1927年に、ロータ

リー活動にはクラブ内とクラブ外だけしかなかったところから、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕という4大奉仕に分割されてからのことです。

有名なロータリーの理論家であり千種会の創設者でもある小堀憲助氏は、職業奉仕を「広義の職業奉仕」と「狭義の職業奉仕」に分けることができると言っております。ですから1927年にロータリーの活動が4分割された後は、ロータリーの職業奉仕というのは、自分の職業や業界にロータリーの奉仕の理念を適用することに限定されるものだと考えております。広義の意味で使うなら、4分割された後では、「ロータリーの職業奉仕の理念をもって社会奉仕をする」などと、とても分かり難い表現になるのです。

我々の求める道は、その目的にもあるように、生活のすべてにおいて奉仕の理念を理解し実践し広めることなのです。

決議23-34の役割

最後になってしまいましたが、「決議23-34」について述べてみます。

1年間、地区の70クラブを公式訪問して、すべてのクラブに伝えてきたことがあります。それは、ロータリーの基本理念を学ぶこと、そのためには「ロータリーの目的」を学ぶことでした。

何故、「ロータリーの目的」を学ばなければならないのか、それはロータリアンでいる以上、会員の義務だからです。このロータリーの目的を理解し承諾することによって、我々はこの目的に向かって行動をする仲間、フェローになるのです。ロータリーは難しいとよく聞きますが、そんなことはありません。この「ロータリーの目的」を学ぶことによって、ロータリーの基本理念を理解することができ、ロータリーがスツキリと腑に落ちる筈です。

ロータリーの求めている「奉仕の理念」は生活の全てに適用されなければなりません。今年度の地区大会で、群馬の本田博己RI会長代理に「奉仕の理念とロータリーの未来」というテーマで記念講演を頂きましたが、要は「奉仕の理念」をもとにロータリーを語ろうということで、全くの同感であります。

「四つのテスト」をまずは自分の事業で自分に適用し、その後で自分の社会生活に適用するのと同様に、自分の職業・業界にロータリーの職業奉仕を実践することは、ロータリアンとして当然のことなのです。そしてむしろロータリアンは同様な理念を、すなわち奉仕の理念を生活のすべての分野において実践していかなければならないのです。ですから、ロータリーの「奉仕の理念」こそが、ロータリーの核になるものなのです。「決議23-34」にはそのことが書かれております。

「ロータリーの目的」は生活の全てに奉仕の理念を適用し、これを地域に広めることとなっております。また「決議23-34」では、この「奉仕の理念」をクラブで学び、これを習得すれば、素晴らしい生き甲斐、幸福な家庭、事業の成功を達成できます、と書かれてあります。

「ロータリーの目的」を理解することは、少なくとも会員の義務です。これを理解するには、「決議23-34」の解説が必要不可欠なのです。ロータリーの目的の短い文章だけではよく理解できませんが、この解説があれば誰でもすぐに理解できます。

大切なことは実践です。このロータリーの目的を理解して、どの程度のことを実践できるか、それは実践をしつつスパイラルに自分を昇華していくしかないのです。いくら書面で学び弁舌を磨いても思い通りにはならず、ひたすら実践を繰り返してのみ可能なのです。それ故、ロータリーは実践哲学だと云

われております。

ガバナー月信4月号に載せました「実業家の見たロータリー」を、皆さまはご覧になりましたか。6人のインドスタン盲人のお話です。ロータリーには十人十色の捉え方があると云われておりますが、全てのロータリアンの義務であり、誰も避けて通れない「ロータリーの目的」を理解することによって、自分の『ロータリー観』を育てて頂きたいと思えます。機会があるごとに少しずつこれを育てていくことは、少なからず喜びにもなるものです。

新型コロナウイルスの影響でここ数ヶ月何もプログラムがありませんので、ガバナー月信を埋めるのが一苦勞です。しかし思いつくままに書いていると、長くなり過ぎました。

毎月のガバナー月信は今回で終わりになります。皆さまにはどの程度、読んで頂けたでしょうか。「ロータリーの基本理念」を誰でもが理解できるようにと書いてきたつもりですが、如何でしたでしょうか。

拙い資料でしたが、1年間、忍耐強く購読して頂いた会長・幹事、会員の皆さまに、心から感謝申し上げます。



新型コロナウイルス感染症予防・支援クラブ活動

●小樽ロータリークラブ●

『基金創設100万円寄付』

◇医療現場への支援金100万円を寄贈、基金創設

小樽RCでは新型コロナウイルス感染症の影響により3月から休会が続いており、例会等の支出予定の運営経費の一部を社会貢献に役立てるため、医療現場の最前線で感染源と戦う医療従事者に対する支援が不可欠と考えました。

そこで、クラブ会費のうち、100万円を寄付し、その資金にてロータリークラブはもちろん、企業や個人からも寄附を受け付けられる窓口を設置することとし、例えば市内の医療従事者のマスクや消毒液の購入費用や検査体制の拡充費用に充当していただくなど、医療機関はもとより、学校や福祉施設の感染対策などのために支援の輪が広く行き渡ればと考えました。

そこで小樽市に100万円を寄付し、新型コロナウイルスの感染対策に関する基金の創設を要望のため、小樽市役所を訪れ、松倉弘会長が迫俊哉市長に目録を贈呈しました。迫市長は臨時市議会に「基金創設」の条例案を提出するとし、「生活支援や医療体制の整備、経済対策に充てたい」と述べました。



左：迫小樽市長
右：松倉小樽RC会長



●札幌北ロータリークラブ●

『新型コロナウイルス感染症予防のためのロータリー活動報告』

2020.5.31 会長 草間孝廣 幹事 中村越子

- 2月17日夜間例会にて急遽その注意喚起と予防対策について公衆衛生学研究専門のクラブ会員による卓話をお願いしました。
- 地区補助金を追加申請し『学習困難問題を抱える子ども達への子ども弁当緊急支援事業』として支援団体である認定NPO法人Kacotam様を通じて就労継続支援B型事業所「カフェつどい」に依頼し事業を実施しました。
- 4月開催の理事会承認のもと、急遽奉仕プロジェクト委員会を設置し、下記の支援活動を実施。
- 奉仕プロジェクト委員会4月30日発足 委員長 出村知佳子会員

事業内容 『ハンディキャップを抱える方達への救援緊急支援事業』

- ① 施設で集団生活し、日々の体温管理が重要である方への非接触型体温計支援
- ② 就労継続支援事業所へのマスク支援
- ③ 学習困難児童を支援する児童施設のオンライン授業システム支援
- ③ ひとり親家庭への食事配送支援
- ④ 地区新型コロナウイルス救援基金への支援金拠出
- ⑤ 主な支援先・興正学園・社会福祉法人さっぽろひかり福祉会・北海道小鳩会・就労継続支援B型事業所からだにいいかふえ・ストロベリー本舗合同会社・就労継続支援B型事業所sweets&Co.・しんぐるまざあずふおーらむ北海道など



【2020年ロータリー バーチャル国際大会】

6月20日から26日まで“今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」：2020年ロータリーバーチャル国際大会”（無料）が開催されます。

My ROTARY にてスケジュールの概要が掲載されました。皆さんもぜひご参加ください。

スケジュール概要

6月20日(土)

第1回本会議：ロータリーと共に“ちから”をつなごう(Together We Connect)

- 8:00～9:15:シカゴ(米国)時間[UTC-5]
 - 14:00～15:15:ラゴス(ナイジェリア)時間/ロンドン(英国)時間[UTC+1]
 - 21:00～22:15:台湾(台北)時間[UTC+8]
- 日本時間は同日の22:00～23:15となります。

6月21日(日)

第2回本会議：ロータリーと共に学びを深めよう(Together We Learn)

- 8:00～9:15:シカゴ(米国)時間[UTC-5]
 - 14:00～15:15:ラゴス(ナイジェリア)時間/ロンドン(英国)時間[UTC+1]
 - 21:00～22:15:台湾(台北)時間[UTC+8]
- 日本時間は同日の22:00～23:15となります。

6月22日(月)～6月26日(金)

分科会(詳細は後日お知らせします)

毎日、下記の各時間帯に一つの分科会が開かれます*:

- 8:00～9:00:シカゴ(米国)時間[UTC-5]
- 12:00～13:00:シカゴ(米国)時間[UTC-5]
- 18:00～19:00:シカゴ(米国)時間[UTC-5]

*シカゴ時間と日本時間との時差は14時間です(日本のほうが14時間進んでいます)。

国際ロータリー理事会の決定事項

2020年4月

新型コロナウイルスへの対応

区大会を延期(2020年6月30日まで)または中止することを容認することに同意しました。

2月25日執行委員会による決定

理事会は、新型コロナウイルス流行中のロータリアンの健康と安全を最優先することに同意し、

- ・会合の開催においては、地元政府の推奨に従うことを地区に奨励しました。
- ・新型コロナウイルスの影響で、地元政府が会合への制限を推奨している場合、または地区リーダーが会合への制限が適切であると感じている場合、RIに経費がかからない形で、地区による研修行事(PETSおよび地区研修・協議会を含む)の延期(2020年6月30日まで)、またはオンラインでの開催を容認することに同意しました。
- ・新型コロナウイルスの影響でオンラインの研修会合を開催する地区は、次の項目を扱う1時間のオンライン会合を少なくとも3回開くことを推奨しました。

- (1) ロータリーの戦略計画
- (2) 参加者の役割と責務
- (3) 年度の目標

また、地区の研修会合におけるほかのすべての要件に従うことも推奨しました。

- ・地元政府が新型コロナウイルスの影響で集会に制限を加えることを推奨している。または地区が集会への制限が適切であると感じている場合、ロータリーへの経費負担がない形で、地区が地

RI理事会の特別オンライン会合

理事会は、直接顔を合わせる2020年RI国際大会(ホノルル)を中止し、登録料ならびに登録出席者が購入したRIチケット制行事の料金の払い戻しを承認しました。

4月のRI理事会オンライン会合(4月21~24日)

理事会は、

- ・2020年6月20~26日に、バーチャル国際大会を開催することを承認しました。

以下の一般原則に同意しました。

- ・ロータリーのプログラム、会合、行事の全参加者の健康と安全が何よりも重要である。
- ・ウイルス流行のため出席したくないと感じるいかなるロータリー参加者に対しても、直接顔を合わせる会合や行事への出席が義務づけられないものとする。
- ・ロータリーの会合のすべての招集者と運営者は、直接顔を合わせる会合を実施するか否かを決定する際、あらゆる健康上の懸念を考慮することが強く奨励される。
- ・ロータリー会合のすべての招集者と運営者は、当該地域で有効となっているすべての健康と安全上の規則に完全に従うものとする。
- ・上記の原則を念頭に、以下の具体的なロータ

リー活動の規則と指針を採択しました。

- ・2020年(暦年)末まで、すべてのRI理事会会合はオンラインで実施される(直接顔を合わせて実施されない)ものとする。
- ・2020年(暦年)末まで、すべてのRI委員会会合は、オンラインで実施される(直接顔を合わせて実施されない)ものとする。
- ・事務総長は、緊急対応策を立案し、2020年6月理事会にその中間報告を提出するものとする。その目的は以下の通りです。
 - ① 2021年国際協議会に物理的に参加できないガバナーエレクトを研修するため。
 - ② ガバナーエレクトのうち40%以上が物理的に参加できない場合、2021年国際協議会をオンラインで開催するため。
- ・2020年ロータリー研究会の招集者は、研究会およびガバナーエレクト研修セミナーとガバナーノミニー研修セミナーを、直接顔を合わせる方法かオンラインのどちらで実施するかを決定する権限が与えられる。

ただし、

- ① 特例的な状況により事務総長が特別に承認した場合を除き、ロータリー職員は、直接顔を合わせて実施される研究会、ガバナーエレクトまたはガバナーノミニー研修に出席しないものとする。
 - ② 会長により特別に承認された場合を除き、理事が担当ゾーンまたは地域外での研究会に出席するための経費は支払われないものとする。
- ・全地域に対する公平さを保つため、RIは、2020-21年度の地区大会の会長代理の経費

を一切支払わない。地区が会長代理の派遣を要請した場合、会長は、地区が所在する同じ地域から会長代理を任命できるが、RIによる経費の負担はない。

- ・ガバナーは、2020年(暦年)中のクラブ訪問をするに、オンライン会議を用いて行うことが強く奨励される。
- ・地域リーダーは、2020年(暦年)中の研修セミナーとその他の行事をするに、オンライン会議を用いて行うことが強く奨励される。
- ・事務総長は、2020-21ロータリー年度中のロータリー青少年交換プログラムの実施におけるリスク評価を準備し、それを2020年6月理事会で報告するものとする。
- ・新型コロナウイルスの流行中にロータリーがバーチャル技術を有効活用する方法について総合的に調査するため、9名から成るパンデミック対応タスクフォースを合同で任命するよう、会長ならびに会長エレクトに要請し、このタスクフォースの任期を2020年10月31日までとすることに同意しました。

プログラム、会合、賞、表彰

理事会は、

- ・2021年RI国際大会(台北)に関連する3つ目の大会前会議(国際共同委員会に関する内容)の開催について、クナーク会長エレクトから報告を受理しました。
- ・ノンロータリアンの地域リーダーが参加できるよう、地区大会の方針を改定し、地区大会の一部として、一般の人々が参加できるイベントを実施するよう地区ガバナーに奨励しました。
- ・ローターアクターが超我の奉仕賞ならびに奉

仕部門賞を、ローターアクトクラブが特別功労賞を受賞できるよう、受賞資格の方針を改定しました。

管理運営・財務

理事会は、

- ・2021年7月1日までに、ロータリー グローバル リワードプログラムを終了することに同意しました。
- ・これまで広報活動に特化していたロータリー代表ネットワークについて、人道的プロジェクトへのつながりを築き、専門知識を持った人たちへの門戸を開き、各種の調整活動ができるよう、その役割を拡大しました。

2020年1月

- ・2022年7月1日より開始されるローターアクトの年間人頭分担金(大学を基盤とするローターアクトは5ドル、地域社会を基盤とするローターアクトは8ドル)を設定しました。また、2022年7月1日より、新しいローターアクトクラブが支払う50ドルの認定料を廃止することに同意しました。
- ・2019年10月のローターアクトの年齢制限に関する決定をさらに明確にし、ローターアクターからの意見とアンケート調査のデータに対応するために、クラブが会員とスポンサークラブ(該当する場合)から同意を得ていること(クラブ細則に従い)を条件に、ローターアクトクラブは年齢の上限を定めることができる一方で、これを義務化しないことに同意しました。
- ・ロータリアン行動グループをロータリー行動グループに名称変更し、同グループのメンバーとしてノンロータリアンを認めることに同意しまし

た。

- ・地域社会とのロータリーのかかわりを深めるため、2023年メルボルン大会から、ノンロータリアン向けのイベントを実施するというコンセプトを承認しました。
- ・2019-20年度ロータリー学友世界奉仕賞ならびにロータリー最優秀学友会賞の受賞者を選出しました。
- ・2019-20年度、超我の奉仕賞147人を承認しました。

運営・財務関連

理事会は、

- ・公式名簿の発行を中止することに同意しました。
- ・クナーク会長エレクトによる2020-21年度ロータリー委員会への任命の提案を承認しました。これには、副会長としてジョリータ・ソラリ氏(米国)、財務長としてバラット・パンディア氏(インド)、執行委員会委員長としてステファニー・アーチック氏(米国)が含まれます。
- ・2020-21年度地区ガバナー配分予算930万ドルを承認しました。

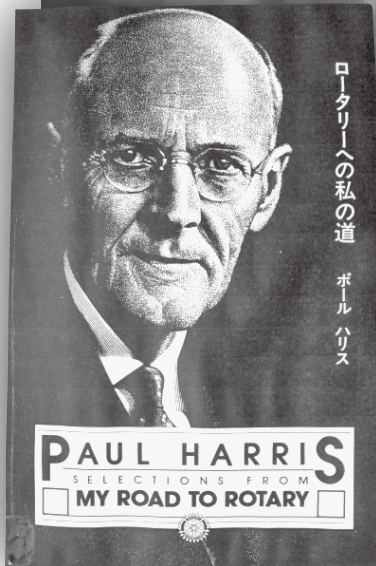
クラブ・地区関連

理事会は、

- ・クラブを基盤としないグローバル会員の試験的プロジェクトの審査を経験して行いました。
- ・2019年決議審議会によって採択された6つの決議案について審査しました。

『ロータリーの本』 最終回

ロータリーへの私の道



ポール・ハリス 著

文献資料室の書籍を紹介するこのコーナーも今回で最終回となります。最後はやはり原点に帰る、ということで、ポール・ハリス著「MY ROAD TO ROTARY」を紹介させていただきます。

各クラブにお配りしている文献資料室の貸出図書リスト(ホームページからもご覧になれます)をみると同著の翻訳が「わがロータリーへの道(抄録増補版)」「貸出リスト番号47)」、「ロータリーへの私の道」(同48)、「ロータリーへの道 改訂版」(同80)の3冊があることがわかりますが原典は同一のものです。このことについて「ロータリーへの道 改訂版」巻頭の再販「刊行によせて」に以下の記載があります。

「MY ROAD TO ROTARY」がポール・ハリスの死後出版されましたが、この自叙伝はポール・ハリスのバーモントでの幼年期から人格形成に重大な影響を与えた放浪時代等の多くの思い出が綴られており、ロータリーの原点を知る上でも貴重な自叙伝であります。全文の翻訳はなく、札幌南ロータリークラブの竹山涼一氏(PG)が1978年抄録を翻訳(筆者注:上記の『わがロータリーへの道』のこ

と)されたのが最初であります。

その後1981年に国際ロータリー理事会の決議によって再版されました自叙伝を柴田實氏が全文翻訳され、1886年成田ロータリークラブの創立25周年を記念して刊行されましたのが最初であります。

調べてみますと、当地区の竹山パストガバナーが原典を見つけ翻訳、出版したが、その後国際ロータリーから全文の原典が発刊され、そのおよそ5倍300ページを超える大作であったことが判明、成田ロータリークラブの柴田氏が翻訳したという流れのようです。またそれとは別に訳者は不明ですが、抜粋版として「ロータリーへの私の道」が作成されています。

ロータリーの偉大な創設者というイメージとは違った破天荒な放浪時代の話や、二度の戦争を乗り越えてロータリーが大きくなっていった話等、自叙伝ということでわかりやすく読める内容です。文献資料室から貸し出し可能ですし、ロータリー文庫の方では柴田實氏訳版の「ロータリーへの道」がダウンロード可能となっておりますので、そちらもご利用いただければと思います。


一年に渡りお付き合いいただきありがとうございました。皆様方には引き続き文献資料室をご活用いただければと思います。

札幌南ロータリークラブ 刊行
「わがロータリーへの道」

地区文献資料室

委員長 石川 信行(札幌手稲RC)

『行動規範と倫理訓について』


 ロータリーを
学ぶ
No.6

 地区職業奉仕委員会
委員

大坂直人 (由仁RC)

地区職業奉仕委員会6名が担当した「職業奉仕クイズ」、今回が最終回となります。どうぞ挑戦してみてください。

- Q1 『ロータリーの行動規範』は何項目ありますか？(ヒント：2019年1月に修正がありました)
- Q2 『第3項目、自分の〇〇スキルを生かして、若い人々を導き、特別なニーズを抱える人々を助け、地域社会や世界中の人々の生活の質を高める。』の〇〇とは？(ヒント：漢字2文字)
- Q3 ライオンズクラブは「ウィーサーブ」、ロータリークラブは何でしょうか？(ヒント：〇〇サーブ)
- Q4 1905年ポール・ハリスら〇名によって創始されたのが最初のロータリークラブです。〇の数字は？
- Q5 「ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく、「〇〇の哲学」なのであります。」〇〇とは？
- Q6 ポール・ハリスは「親睦」、ドナルド・カーターは「奉仕」、ではアーサーF. シェルドンといえは「〇〇の奉仕」。〇〇とは？(ヒント：漢字2文字)
- Q7 日々、奉仕の理念を実践したかどうか(行動規範)をチェックするためのものが「〇つの〇〇ト」だと言えます。
- Q8 「倫理訓とは〇〇律ともよばれ・・・」〇〇とは？(ヒント：漢字2文字)
- Q9 「四つのテスト」の作成者ハーバードJ. テイラー氏は、これを自社の為の指針として創案した。〇か？×か？
- Q10 ロータリー倫理訓(道德律)に代わるものとして1989年『ロータリアンの〇〇宣言』を採択した。

いかがでしたか？「ガバナー月信」を読んでない方がおりましたら、上の質問項目を「なぞかけ」してみるのも良いかもしれません。なぞかけがきっかけでロータリーへの興味が倍増するかもしれません。

【答え】

- Q1 5項目です。2014年1月第5項目に棒線が引かれ修正されたあと、2019年1月に第5項目が新たな文言に決定されました。
- Q2 「職業」 Q3 「アイサーブ」 Q4 4名 Q5 行動 Q6 超我
- Q7 「四つのテスト」 Q8 「道德律」 Q9 〇 Q10 「職業宣言」

2019-2020年度 米山奨学生ご紹介



日本のよい環境で自分を向上

張 双翼 (チョウ ソンギ)

(中国・モンゴル)

酪農学園大学 (江別西 RC)

私は中国・内モンゴル赤峰市の出身で2017年4月から酪農学園大学博士課程に在籍しています。

私が2013年、中国・内蒙古農業大学修士課程に進学した時に曹金山教授の指導を受けたのが始まりです。曹教授は酪農学園大学大学院で博士学位を取得後、内蒙古農業大学に戻り教授となっており、私は同大学の修士課程に進学し曹先生の指導のもと、研究者としての一步を踏み出しました。

曹教授は日本での研究生生活や文化、お世話になった研究者等のことを私に話していただき、これらの話は極めて魅力的であり、感銘を受けた私は日本に留学して博士号を取るという目標を立て英語を勉強し、修士の研究課題に取り組み最終的に3報の英語論文を書きあげました。そして曹教授の推薦により2017年4月から酪農学園大学博士課程に籍をおいています。酪農学園大学の薬理学を選んだ理由は曹教授の勧めもありますが、もう一つは専攻に専門分野が異なる(機能的研究と遺伝子的研究)2名の教授がいて研究をするには良い環境で自分を向上できると考えたからです。



来日後は、日本の電気、医療、研究及びバイオテクノロジー技術等の高さに驚いています。留学の目標は先ずは学位を取ることですが、それだけではなく日本の文化、教育制度等のことを経験し、学ぶとともに多くの人と交流を持ちたいと思います。現在の日本の高い教育・技術水準はこれまでの日本の研究者の努力の結果であり、それを支えているのは探求心と忍耐力であると思います。私もそれらを磨くために朝早くから夜遅くまで勉学に励んでいます。努力する力は誰にも負けません。これまで私は指導教授から与えられたテーマで実験を行いまとめてきましたが、一步踏み込んで何故、そのテーマが選ばれたのかを考えるようにしたいです。研究者として独り立ちするには必要なことと思います。

これまでのところ、3つの研究論文が国際ジャーナルに掲載されており、その結果は国内および国際的な学会で発表されています。

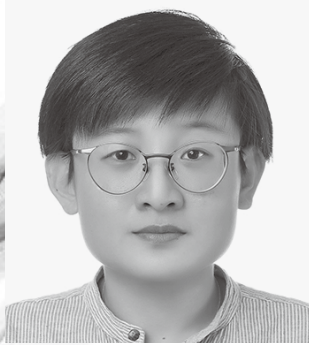
卒業後、中国に戻り大学教員として働き国際交流に努めるとともに後輩の育成にも力を注ぎたいと思っています。



地区米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

2019-2020年度 米山奨学生ご紹介



日本での4年目

王 迪 (ワン デイ)
(中国)

北海道大学 水産学部 (函館五稜郭 RC)

この度、米山記念奨学会金制度の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。生活費の面で支援していただいているため、研究に多くの時間をかけることができ、学生時代の最後の半年で充実した博士生活ができるようになります。私が一番魅力に感じるのは米山記念奨学会卓話やカウンセラー制度で、この制度によってもっと深く国際ロータリーと米山記念奨学事業と日本文化を理解することができるかと期待しています。

私は中国内陸部で生まれ育ったため、海を見たことがありませんでした。テレビで初めて海を見たとき、とても興味が湧いたのを覚えています。それで、大学は大連海洋大学に進学して食品の品質と安全性専門の勉強をしました。大連は海の都市で大連にいた6年間は、私は海の風景と海鮮が大好きでした。大学院生のとき、大連海洋大学と北海道大学の交流関係のおかげで、北海道大学水産学部で1年間の留学生生活を体感しました。函館市も私が好きな港町で1年間の留学生生活を楽しく過ごしました。日本は中国より水産食品の品質と安全性が高いので、そのときから、また日本に進学のために行きたいと思いました。

今は水産食品研究をしています。毎日研究に専念していて、研究成果の2部は英語の雑誌に掲載され、

国内の学会で3回発表しました。奨学金のおかげで、これから研究に専念する時間が増えると思うので、もっと研究成果を出すように頑張っていきたいとします。私の日常は勉強以外に、他の交流活動にも参加しております。たくさんの人と出会い、異文化コミュニケーションができて、4年前初めて日本に来たときは何も知らない私から今まで成長してきました。この4年の留学で、知見が広がり、私の夢に一步近づいたと思います。

今後は博士課程の研究を通して、水産資源を持続可能な開発に向けて保全し、世界の食料問題、すなわち食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するために、自分の専門知識を更に深めたいと考えております。博士課程終了後は中国に帰国予定です。中国と日本は水産食品の分野において緊密な関係があり、これからますます両国間の交流は重要になると考えられます。両国の架け橋となるべくその一旦を担うことができると考えております。また、立派な人として自立できるよう今後も一層の努力をし、米山奨学生として常に社会奉仕と国際平和精神を忘れずに自分自身の目標に向けて邁進していきます。

最後に、再び米山記念奨学会金制度には深くお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。



地区米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

新会員のご紹介

(敬称略)

第3グループ



岩見沢RC
金澤 努
5月14日入会
車両販売

第4グループ



札幌西北RC
高見 幸浩
3月5日入会
コンサルティング業

第7グループ



恵庭RC
池田 順一
5月13日入会
自動車販売



恵庭RC
野村 真弘
5月13日入会
酒精飲料製造

第12グループ



苫小牧北RC
長居 順一
5月26日入会
電気工事



苫小牧北RC
阿部 一路
5月26日入会
生命保険



苫小牧北RC
森 雅美
5月26日入会
飲食店

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

室蘭東RC	高島 宏	会員	(1回)	4月24日
室蘭東RC	上田 康郎	会員	(1回)	4月24日
室蘭東RC	荒井 孝亘	会員	(3回)	4月24日
室蘭東RC	富田 孝夫	会員	(3回)	4月24日

◇ポール・ハリス・フェロー

室蘭東RC	藍原 聡	会員	4月24日
室蘭東RC	竹本 将人	会員	4月24日

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2020年6月号 No.1
NEWS
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ロータリーのリーダーシップと最新の経営理論

ロータリーの「中核的価値観」の1つに「リーダーシップ」が「戦略計画」と共に掲げられて久しい。しかし、その意味について共通の理解があるのであろうか。人によって「リーダー」や「リーダーシップ」についてのイメージや意味するところが違うのは当然として、時代の変遷によってそのありように変化があり、新たに求められるものがあったとしてもおかしくない。一昔前は「カリスマ的リーダー」が典型的なリーダー像であったように思う。「秀でた特殊な能力や専門的知識などの個人的魅力」で影響力を発揮するタイプである。その場合は大抵「リーダー→フォロワー（部下）」という垂直的な縦の関係がある。ところで、ロータリーにおいてその垂直的なリーダーシップのみで良いのであろうか。

時にそのようなリーダーシップも必要であろうが、優れた経営者や専門職が集うロータリーにおいて様々な役割や場面に応じて、一人ひとりがやはりリーダーなのである。近年、リーダーシップについて、経営学で主流となってきた理論に「シェアード・リーダーシップ」(SL) という考え方がある。「グループの複数の人間、時には全員がリーダーシップを執る」とする考え方だ。水平関係のリーダーシップとすることができる。これからの不確実性の時代のリーダーシップ論としてこの理論が注目されているようだ。

ロータリーにおいて、1人ひとりがリーダーであるならば、当然1人ひとりに「ビジョン（軸）」が求められる。地区やクラブのビジョンもさることながら「自分のビジョンは何か」、「自分は何者で、何をしたいのか」がすべてのロータリアンに求められる。何故なら、どのような団体であっても個人の集合体に他ならないからだ。近年の実証研究では、「従来型の垂直的リーダーシップよりも、SLの方がチーム成果を高める」とい結果が多く示されている。SLにおいて重要なのは十分な「対話（ダイアログ）」である。対話によって個々人の「知」が活かされる。「新しい知は既知の知と既知の知の新しい組み合わせ」から生まれる。

近年の経営理論におけるリーダーシップの定義は「グループ内のある人が他のメンバーのモチベーション・能力を修正する時、それをリーダーシップという」である。「修正する時」とは、あくまで心理的に「他者に変化をもたらす」ことを指す。この場合リーダーとは「変化」を与える人、すなわち他者に「影響力」を与えることを指す。

「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」。ロータリーの新しい「ビジョン声明」である。いま正に私たちは「持続可能な良い変化をもたらす」ために個人としての「ビジョン（軸）」をしっかりと持ち、「リーダーシップ」を発揮しなければならない。

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生 好春(野々市RC)

※ 早稲田大学大学院教授入山章栄著「世界標準の経営理論」に大きく依った。

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2020年6月号 No.2
NEWS
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

COVID-19による「緊急事態宣言」のなかで思うこと

ロータリー年度末を迎えるにあたり、ロータリーを前進させるための各地でのご尽力に、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスが蔓延するなか、ロータリークラブの活動や事業活動に懸命に取り組んでおられる皆様に心からのお見舞いと敬意を表します。前途多難な社会状況ですが、閉塞感打破に向け、共に頑張りたいと思います。

新型コロナウイルスはいつ、誰が感染してもおかしくない中で、自らが罹らないこと、そして不運にも感染した時は、他の人達にうつさないようにすることが、ロータリアンとしての社会的責任でしょう。

政府の緊急事態宣言により、外出を極力控えるように強く要請され、在宅ストレスがたまっていると思います。ストレスの発散方法や免疫力アップに効果がある食材等の情報が数多く発信されていますので、参考にして遊び心を忘れずに「離れて繋がる」ことを心がけましょう。

3月以降、ロータリーはクラブ・地区ともに例会・行事・セミナーや奉仕活動などを中止・延期されたと思います。一方でこの間に、ビデオ・インターネット・WEB等を使用した、これまでと違った方法で開催された活動も多くあるのではないのでしょうか。ご苦労はあったでしょうが、今後のクラブや地区の運営に活かされることでしょう。

日本は災害列島と言われ、毎年のように自然災害が発生します。その上に今回のパンデミックが起きました。

ウイルス性感染症は20世紀に8回（1918年のスペイン風邪では、世界中で多くの死者が出ました。）、21世紀に入りすでに3回も発生し、努力と知恵によって克服してきています。

各種ある危機の中で、最も死者が多いのがウイルス性感染症です。

人は平常に戻ると、すぐに忘れるものです。目の前の敵と闘いながら、風化しないうちにこの経験を活かし「次に備える」ことが重要です。

ウイルス性感染症は不幸なことにこれからも必ず発生するでしょう。

今回の新型コロナウイルスも、必ず克服し、「次への備え」によって、社会の発展に繋がることと、確信しています。人が集まって行う奉仕活動がほとんど不可能な中でも、ロータリアンとロータリークラブができることは多くあります。草の根的な活動ですが、コロナと闘っておられる人達にエールをおくったり、困っている人達に支援の手を差し伸べたりすることはできるでしょう。

インターネットやWEB等を使った動画の発信によって、人々を「ワクワクドキドキ」させ、感動と希望を与えることができます。また、自らとロータリーファミリーが実施している素晴らしい奉仕活動を、家族・友人・知人に話すことやクラブや地区のホームページとMy ROTARYに投稿することができます。

周囲の人達にロータリーの奉仕活動を示し、語ることによって、ロータリーファミリーの絆を深め、公共イメージ向上にも繋がることとなります。

「ひとりひとりが広報マン」を心がけましょう。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 片山 勉 (大阪東RC)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2020年6月号 No.3
NEWS
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

戦略計画についてのアンケート結果

第3地域におきましては2019年に引き続き、現ガバナーエレクト（'20～'21年度DG）にお願いし“戦略計画についてのアンケート”を行いました。今年は第1地域、第2地域でもほぼ同様のアンケートを行いました。新型コロナウイルス感染拡大によりロータリー各種会合が延期、或いは中止となり、皆様方にアンケート結果をご報告をする機会がございませんが、近い将来人間の英知、ロータリアンの結束力でコロナ禍を克服した暁には、日本の34地区・全国のクラブの“戦略計画に対する取り組みの現状”を皆様方にお示しできるものと思います。

2019年では11地区中1地区に地区戦略計画委員会（地区ビジョン委員会）の設立がありませんでしたが、2020年では全ての地区に設立されていました。しかし、3地区では未活動との返答を戴きました。地区ビジョン、或いは地区中期目標を策定している地区は7/11（2019年5/11）、検討中は3/11（2019年2/11）、未決定は1/11（2019年3/11）と多くの地区でそのビジョンを掲げ活動をされています。地区ビジョンの必要性が浸透してきている結果であると推察できます。

クラブ戦略計画（ビジョン）委員会設置については、最も多い地区は82.5%、次いで78.1%、73.8%、69.3%、50%、39.4%、25.4%、16%の順でした。残る3地区は設置をしているクラブもあるが実態を把握していない、との回答でした。昨年未確認の地区が2地区ありましたが、今回は3地区となっています。先にパーセンテージを示した8地区は全ての地区でクラブ内での委員会設置数が増えています。

地区内各クラブはクラブのビジョン、或いは中長期目標を決めているか？との問いについては、それぞれの地区内クラブで85%、47%、40%、37%、36%、31%、7%、3%の割でクラブの進むべき方向を決め、活動をされています。各クラブでのご努力に感謝を申し上げます。この項では、昨年より方針を策定しているクラブが減っている地区が見受けられます。

ロータリーの単年度制から脱却し、持続性を持ったクラブ運営を行うために、是非クラブ内で再討議をして戴きたく存じます。なお、3地区が未確認との回答でした。

国際ロータリーが地区・クラブの活性化のために、2002年にDLP（地区リーダーシッププラン）を、2004年にはCLP（クラブリーダーシッププラン）を推奨致しました。その後、2007年にStrategic Plan（長期計画）、2010年にはStrategic Plan（戦略計画）を打ち出し地区・クラブの活性化・会員増強を持続的に推進するように働きかけました。また、ロータリークラブの特性である単年度制を考慮しつつ、持続性のある即ち数年後を見据えた地区・クラブの目標・ビジョン・活動計画を考えることを推奨しました。

今回の結果から、地区、そして多くのクラブにおいて、それぞれのビジョン或いは戦略計画を立案し、実践することの必要性・重要性を認識されつつある、と考えられます。

地区・クラブ戦略計画（ビジョン）委員会を有用に活用され、地区・クラブの活性化・会員基盤向上・会員増強にご努力されることをお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染もやや衰えを見せつつありますが、第2波・第3波の襲来が必至と思われまます。油断をせず感染予防に万全の措置を執りながらロータリー活動を続けられますことを祈念申し上げます。

第3地域ロータリーコーディネーター 高島 凱夫（大阪中之島RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 242

2020年5月14日
発行

1. 第4代よねやま親善大使が決定！

「第4代よねやま親善大使」には26人の学友から応募があり、広報委員会、常務理事会にて厳正なる選考の結果、下記3人の方に決定しました。任期は2020年7月から2年間で、日本全国でロータリー米山記念奨学事業をPRします。地区行事でのスピーカーとしてぜひお声掛けください。親善大使に関するご連絡は当会事務局広報担当まで。



カレン・ジュリア・ウォーターズ
(オーストラリア/1992-94/京都南RC)

(株)Global Waters 代表取締役社長、Burleigh Heads RC (第9640地区) 会員。自らの事業では、日本の子どもたちへの国際理解教育と奉仕の心を育てることに尽力。2019年度より第2650地区米山学友会会長。



アドゥアヨム・アヘゴ, アクエテビ
(トーゴ/2014-15/新発田城南RC)

(株)ドリーム・ジーピー 研究員。アフリカで不足する義肢装具の開発研究に尽力。日本の義肢中古部品を活用した義肢をアフリカに提供する活動も。自ら手がけた義肢で東京パラリンピックにトーゴの選手を出場させる夢が進行中。



李 昱昊 (リ イッコウ)
(中国/2016-17/東京銀座RC)

法律事務所にて国際法務に従事し、海外に進出する日本企業をサポートする一方、日中交流団体代表として両国の若者の交流促進に尽力。2018-20年度第2750地区米山学友会副会長、2019-20年度東京西RAC会長。

2. オンラインで奨学生と交流！—東京米山友愛RC—

新型コロナウイルスの感染拡大により、今年のゴールデンウィークは“Stay Home”の呼びかけのもと、オンラインでの交流が奨励されました。4月から新しい米山奨学生を迎えた世話

クラブからも、奨学生との交流にオンラインを活用した事例を報告いただきました。

日本在住の米山学友を中心に設立され、今年創立10周年を迎えた東京米山友愛RC (第2750地区) では、5月3日に新規米山奨学生の張準好さんを迎え、オンライン会議ツールZoomを使って、クラブで奨学生へのオリエン



テーションを実施。当日は、張さんのカウンセラーで米山学友の朴貞子さん、クラブ支援奨学生の賈悦さんとカウンセラーのブリッタ・ズルツさん、同クラブでお世話した学友の韓瑜さんと李桐さんも参加し、米山記念奨学事業についての説明や自己紹介・近況報告、「オンライン飲み会」で、終始笑いの絶えない時間を満喫しました。朴さんによると、同クラブの4月29日のオンライン例会には、現役奨学生の張さん、賈さんと共に、以前クラブでお世話した米山学友もウズベキスタンから参加してくれたそうです。

地区カレンダー（6月）

6月 ローターリー親睦活動月間			
1 (月)		17 (水)	
2 (火)		18 (木)	
3 (水)		19 (金)	
4 (木)		20 (土)	
5 (金)		21 (日)	現新地区委員・ガバナー補佐引継ぎ会議：中止
6 (土)	国際大会（ハワイ）：中止	22 (月)	
7 (日)		23 (火)	
8 (月)		24 (水)	恵庭RC創立50周年記念式典例会内開催予定
9 (火)		25 (木)	
10 (水)		26 (金)	
11 (木)		27 (土)	札幌手稲RC創立50周年記念式典例会内開催予定
12 (金)			ローターアクト地区大会（札幌）：中止
13 (土)		28 (日)	
14 (日)		29 (月)	
15 (月)	地区研修・協議会：中止	30 (火)	
16 (火)			

2020年6月のローターリーレート

1ドル 108円

ポール・ハリス語録 No.12

ローターリーの前途には長い道のりがあります。ローターリー運動を完成品と思う人は、実際近視眼的な物の見方をしています。そのような見方を正当化できるものは、これまでのところ、何もありません。ローターリーに長くかかわってきた人は、ほんの始まりとを考えます。ローターリーは、今後、華々しく開花するに違いありません。わずかな年月で、43カ国に広がった運動は、あらゆる国に広がるまで、波のように押し寄せる運命をたどるに違いありません。すべての国に広がったときが、その広がった区域を力強く耕すときなのです。なすべきことは、いつでも十分あります。人類を向上させる運動の倫理的概念だけが、すべてを包み込む概念です。ローターリーは、すべての人の生活に影響を与える運動となるまで、自己満足してはなりません。ローターリーの規定は非常にシンプルで、その教義は、誰にも受け入れられますので、ローターリーの主唱者が、ローターリーに多大の影響があるとみなしたからといって、決して夢見る人というわけではありません。

The Founder of Rotary

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2020.4.30	増減	内女性	
1	深 川	0	31	32	1	1	0.00
	羽 幌	0	43	43	0	2	0.00
	妹背牛	2	6	7	1	0	85.71
	留 萌	0	29	31	2	4	0.00
	小 計		109	113	4	7	85.71
2	赤 平	1	24	22	-2	2	85.00
	芦 別	1	30	30	0	2	71.42
	砂 川	3	40	40	0	1	86.84
	滝 川	1	92	95	3	5	56.00
	小 計		186	187	1	10	74.82
3	美 唄	1	26	24	-2	0	86.36
	江 別	1	34	37	3	1	77.78
	江 別 西	2	35	36	1	4	81.90
	岩 見 沢	4	87	93	6	0	90.08
	岩見沢東	1	17	15	-2	2	73.30
	栗 沢	2	18	18	0	1	100.00
	栗 山	0	27	26	-1	5	0.00
	当 別	1	29	29	0	0	89.66
	小 計		273	278	5	13	85.58
4	札 幌	0	127	130	3	2	0.00
	札幌はまなす	1	18	16	-2	2	100.00
	札 幌 北	0	45	45	0	5	0.00
	札幌モーニング	2	31	37	6	0	66.18
	札 幌 西	1	50	51	1	10	51.10
	札幌西北	1	33	32	-1	3	78.50
	札幌手稲	0	40	37	-3	4	0.00
	小 計		344	348	4	26	73.95
5	札 幌 東	0	121	118	-3	0	0.00
	札幌清田	0	12	11	-1	3	0.00
	札幌幌南	0	56	57	1	2	0.00
	札幌真駒内	0	24	22	-2	6	0.00
	札 幌 南	0	92	90	-2	1	0.00
	札幌大通公園	0	13	13	0	3	0.00
	札幌ライラック	0	19	18	-1	7	0.00
	新 札 幌	0	29	28	-1	5	0.00
小 計		366	357	-9	27	0.00	
6	岩 内	0	20	24	4	1	83.33
	倶 知 安	0	34	34	0	3	0.00
	小 樽	0	74	75	1	6	0.00
	小 樽 南	0	64	65	1	4	0.00
	小樽銭函	0	22	23	1	1	0.00
	蘭 越	4	8	8	0	0	90.60
	余 市	0	42	42	0	4	0.00
小 計		264	271	7	19	86.97	

4 月 出 席 率 ・ 会 員 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,610人(179人)
	増加会員数	26人
	当月平均出席率	75.60%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2020.4.30	増減	内女性	
7	千 歳	1	74	77	3	11	83.10
	千歳セントラル	1	42	44	2	9	70.45
	恵 庭	0	52	47	-5	3	0.00
	北 広 島	0	15	15	0	0	0.00
	長 沼	1	17	17	0	3	40.00
	由 仁	0	8	8	0	1	0.00
	小 計		208	208	0	27	64.52
8	え り も	0	20	20	0	1	0.00
	三 石	1	12	12	0	0	80.00
	様 似	0	16	16	0	1	0.00
	静 内	2	69	71	2	4	85.00
	浦 河	0	27	28	1	3	0.00
	小 計		144	147	3	9	82.50
	9	伊 達	2	63	65	2	2
室 蘭		2	28	33	5	2	54.54
室 蘭 東		1	35	34	-1	3	79.40
室 蘭 北		0	49	49	0	2	0.00
登 別		3	26	30	4	1	76.67
洞 爺 湖		0	11	12	1	1	0.00
小 計			212	223	11	11	68.34
10	函 館	1	76	77	1	2	73.97
	函館亀田	2	37	38	1	4	56.76
	森	1	35	33	-2	0	33.00
	七 飯	1	12	14	2	0	85.70
	長 万 部	0	10	10	0	0	0.00
	函館セントラル	3	26	25	-1	2	62.67
	小 計		196	197	1	8	62.42
11	江 差	2	10	11	1	1	59.09
	函館五稜郭	1	54	52	-2	0	80.77
	函 館 東	2	42	40	-2	8	76.25
	函 館 北	2	19	20	1	0	78.95
	北 斗	3	12	12	0	0	61.10
	小 計		137	135	-2	9	71.23
12	白 老	0	30	33	3	3	0.00
	苫小牧	0	60	59	-1	3	0.00
	苫小牧東	0	27	28	1	5	0.00
	苫小牧北	0	28	26	-2	2	0.00
	小 計		145	146	1	13	0.00
合 計		2,584	2,610	26	179	75.60	

※例会を行ったクラブの数で出席率を算出しています

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員0名)を含む

職業奉仕小話 No.12

「仕事を雑にした時に雑用になる・・・」

この物語は、当時、岡山ノートルダム聖心女子大学の学長をしておられた渡辺和子先生の話であります。二・二六事件で暗殺された渡辺錠太郎大将の息女で、幼い目に父の死を見た人である。先生は29才にしてカソリックの信仰の道に入られ、修道女としてアメリカのボストンに渡られたのでありますが、暑い夏のある日、食堂で約130人くらいの夕食のために、皿とナイフとフォークをテーブルにセットする仕事をしておられました。その時、先輩のシスターが先生に、『シスター、貴方は、今何を考えていますか』とお尋ねになりました。

先生が、『何も考えていません』とお答えになりますと、その先輩のシスターは厳しい顔になって、『貴方は、時間を無駄にしています』と。先生はその意味を理解しかねて怪訝な顔をすると、その先輩は、『お皿とナイフとフォークを並べるのであれば、やがてその席にお座りになる人のために、何故、心の中で「お幸せに」と祈りながら並べないのですか。何も考えないで、ただ漠然とお皿とフォークとナイフを並べると言うことは、時間を無駄にしています』と諭されたそうであります。

渡辺先生は、『私は、今まで如何に効率的に仕事をするか、ということをお教えされてきましたが、時間に愛を込める、仕事に愛を込めるということは、初めて教わりました。時間に愛を込めること、お皿は同じ早さで、同じ姿に並びます。

しかし目に見えない大切なものが込められるか、込められないかによって、世の中は大きく変わると言うこと、それは一つには、私がお幸せにと祈って置いたお皿で召し上がった方は、必ずお幸せになるという信仰であります。

ただ、それよりも私にとって大切なことは、私が救われたということ、つまり、私にとって、つまらない仕事はなくなったということ、お皿並べというつまらない仕事、雑用だと思っていた仕事は実はそうではない。雑用は、私が仕事を雑にした時に雑用になるということをお教えされました。だから救われたのは私であります。つまらないと思って皿を置く、お幸せにと祈って皿を置く、外から見た限りは全く同じに見えます。かかった時間もかわらない。しかし、仕事の量は同じでも、仕事の質が変わっている。時間の量は同じでも、時間の質が変わっている、ということはその人自身が変わったということでもあります』と述懐しておられました。





第9グループ 室蘭東ロータリークラブ



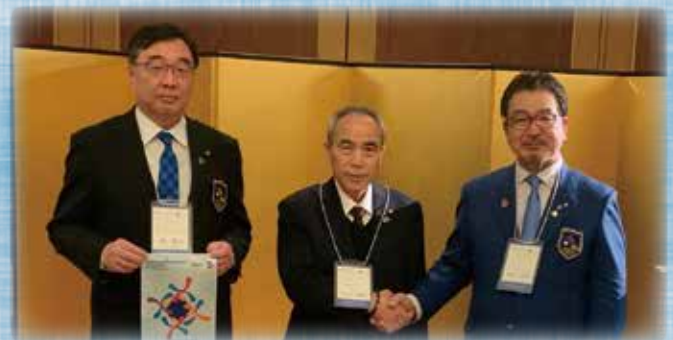
第9グループ 登別ロータリークラブ



第10グループ 函館亀田ロータリークラブ



第12グループ 白老ロータリークラブ



第12グループ 苫小牧ロータリークラブ



第12グループ 苫小牧東ロータリークラブ



第12グループ 苫小牧北ロータリークラブ